

○猟銃用火薬類等の譲渡し又は譲受けの許可

(第 17 条第 1 項)

改正 平成 26 年 3 月 20 日 平成 29 年 3 月 22 日

令和 3 年 3 月 26 日

審査基準

令和 3 年 3 月 26 日作成

法令名	火薬類取締法
根拠条項	第 17 条第 1 項
処分の概要	猟銃用火薬類等の譲渡し又は譲受けの許可
原権者(委任先)	岡山県公安委員会
法令の定め	火薬類取締法第 17 条、第 2 項(譲渡又は譲受の許可)、同法第 50 条の 2 第 1 項(猟銃用火薬類等の特則) 火薬類取締法施行令第 12 条(猟銃用火薬等) 猟銃用火薬類等の譲渡、譲受け、輸入及び消費に関する内閣府令第 2 条(譲渡の許可の申請)、同第 3 条(譲受けの許可の申請)、同第 4 条(無許可譲受数量)、同第 13 条(申請及び届出の手續)
審査基準	銃砲を所持又は輸入しない者が実包を譲受けようとする場合等火薬類の譲渡又は譲受の目的が明らかでないときや火薬類を犯罪に使用するおそれがあるとき等、当該火薬類に係る事件、事故等が発生する危険性が認められる場合は許可しない。
標準処理期間	3 日
申請先	住所地を管轄する警察署の生活安全課又は生活安全刑事課
問い合わせ先	生活安全部生活安全企画課許可等事務管理室
決裁区分等	警察署長